

2025年度 入学試験要項

留学生

学部・大学院・別科

BUKKYO UNIVERSITY

佛教大学

目 次

●学部入学試験要項	1
●大学院入学試験要項	4
●別科（仏教専修）選抜入学試験要項	8
●出願資格について	11
●出願および受験に関する注意事項	11
●学費・諸費一覧表	14
●受験生の個人情報の取り扱いについて	15
●編入学者の教員免許状・資格の取得について	16
●佛教大学のアドミッションポリシー	17
●留学生として佛教大学に入学するための手続きについて	22
●入学後の留学生支援について	23

天候や感染症拡大等の影響により、入試日程・合格発表日等を変更する場合があります。受験の前には必ず本学WEBサイトを確認してください。

学部入学試験要項

出願資格

◆1年次入学

次の(1)①～③のいずれかと、(2)の項目に該当する者

- (1)①日本留学試験《日本学生支援機構》の「日本語」が225点以上の者（注1）
②日本語能力試験《日本国際教育支援協会・国際交流基金》N2（2級）以上の者
③日本の大学・短期大学を卒業または2025年3月までに卒業見込の者、および大学編入学資格を有する専修学校の専門課程を修了または2025年3月までに修了見込の者
- (2)外国人であって、外国において通常の課程による12年の学校教育を修了あるいは2025年3月までに修了見込の者、またはそれと同等以上の学力・資格があると認められる者
※「それと同等以上の学力・資格があると認められる者」についてはp.11を参照。

◆編入学（編入学年次は第3学年）

次の(1)①～③のいずれかと、(2)の項目に該当する者

- (1)①日本留学試験《日本学生支援機構》の「日本語」が225点以上の者（注1）
②日本語能力試験《日本国際教育支援協会・国際交流基金》N2（2級）以上の者
③日本の大学・短期大学を卒業または2025年3月までに卒業見込の者、および大学編入学資格を有する専修学校の専門課程を修了または2025年3月までに修了見込の者
- (2)外国人であって、外国の高等学校を卒業し、大学学部および短期大学を卒業あるいは2025年3月までに卒業見込の者（日本の大学・短期大学を卒業または卒業見込の者、および大学編入学資格を有する日本の専修学校の専門課程を修了または修了見込の者を含む）、または大学学部にて2年以上在学（休学期間を除く）し、退学した者および2025年3月退学予定の者

（注1）記述も含め450点満点の225点以上。406点満点で実施された試験を受験した者については、日本学生支援機構の得点換算システムにて450点満点に換算した結果が225点以上とする。

入学定員

若干名 ※保健医療技術学部を除く

※英米学科、臨床心理学科への編入学は、2年間で卒業できない場合があります。出願前に必ず入学学部入学課までお問い合わせください。

※歴史学部および社会学部への編入学は、収容定員の関係により、2025年度の募集はありません。

出願期間・試験日・試験会場

種別	出 願 期 間 ※	試 験 日	試験会場
10月	2024年9月23日(月)～9月27日(金)	2024年10月19日(土)	佛教大学 紫野キャンパス
2月	2025年1月8日(水)～1月14日(火)	2025年2月15日(土)	

※持参の場合は土曜日・日曜日・祝日を除きます。郵送の場合は消印有効です。

試験科目・時間割・配点

試 験 科 目	配 点	時 間 割
論 文	100点	【1年次】 10:00 ～ 11:00
		【編入学】 10:30 ～ 11:30
面 接	3段階評価	【1年次】 12:00から順次実施
		【編入学】 12:30から順次実施
◎論文は、1年次入学試験においては全学科共通問題とします。編入学試験においては学科別設題とし、志望する学科の基礎的な知識や考え方を問う内容とします。 ◎面接は1名の受験生に対して複数の面接担当者が実施します。 ◎英米学科の面接は英語を含む場合があります。		

■ 選考方法

- 「論文」「面接」の結果および提出された書類を総合的に評価します。
- 未受験科目があった場合、合否判定の対象となりません。

■ 出願書類

- 出願書類は日本語で、志願者本人が正確に丁寧に記入してください。
 - 出願書類において、日本語・英語以外の言語で記載されたものには、日本語の教員等（本人以外）が日本語に訳したものを必ず添付してください。また、翻訳文の下に翻訳者の所属機関名・役職・氏名を記入し、必ず押印（または署名）してください。
- (1) 入学志願書（学部）[本学所定用紙]
 - 書類送付先住所・TEL・緊急連絡先は必ず日本国内で受取・連絡が可能な情報を記入してください（海外への発送・連絡はできません）。
 - (2) 写真票 [本学所定用紙]（写真 1 枚貼付）
 - 詳細は p. 11 を参照
 - (3) 卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（発行日より 3 か月以内のもの）
 - 1 年次入学は出身高等学校が発行した証明書の原本（卒業証書ではありません）。
 - 編入学は出身大学・短期大学・専修学校の専門課程が発行した証明書の原本（卒業（修了）証書ではありません）。ただし、大学を退学した場合は「在籍（期間）証明書」（在学期間・休学期間と離籍が確認できる証明書の原本）を、大学在学者で「卒業見込証明書」が発行されない（退学予定）場合は「在学（期間）証明書」（在学期間・休学期間が確認できる証明書の原本）を提出してください。
 - (4) 卒業（修了）証書の写し（コピー）※卒業（修了）証明書提出者のみ
 - 1 年次入学は出身高等学校の卒業時に発行された卒業証書のコピー。
 - 編入学は出身大学・短期大学・専修学校の専門課程の卒業（修了）時に発行された卒業（修了）証書のコピー。
 - (5) 成績証明書（発行日より 3 か月以内のもの）
 - 1 年次入学は出身高等学校の証明書の原本（学校長が作成したもの）。
 - 編入学は出身大学・短期大学・専修学校の専門課程の証明書の原本（学校長が作成したもの）。
 - 日本語学校の成績証明書は不可。
 - (6) 志願者調書〈留学生用〉[本学所定用紙 3 枚]（写真 1 枚貼付）
 - (7) 振込依頼書（B 票・振込金受取書）[本学所定用紙]
 - 銀行にて納入後、B 票のみ提出してください。
 - (8) 日本留学試験の成績通知書の写し（コピー）もしくは成績確認書または日本語能力試験の合格証明書の写し（コピー）
 - 日本の大学・短期大学・専修学校の専門課程を卒業（修了）または卒業（修了）見込の者は、提出不要。
 - 日本留学試験の成績確認書は各自 EJU オンラインよりダウンロードのうえ、印刷してください。
 - (9) 旅券の写し（コピー）
 - 氏名・国籍・パスポートナンバーが記載されている顔写真のページの写し（コピー）を提出してください。
 - (10) 編入学資格証明書 [本学所定用紙]（発行日より 3 か月以内のもの）
 - 専修学校の専門課程修了（修了見込）の者のみ提出してください。
 - 出願時に専修学校長が作成し厳封したもの。

※書類の記入にあたっては、必ず黒のボールペンを使用し、間違いのないよう記入してください（フリクション等の消せるペンは使用不可）。

本学所定用紙は、本学 WEB サイトの入試情報より「A4 サイズ」・「片面印刷」・「白紙」で出力してください。
<https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/exam/download/>

■ 入学試験検定料

出願期間中に銀行から **35,000 円** を納入してください。納入方法については振込依頼書【本学所定用紙】の注意事項を参照してください。

※日本国外から納入することはできません。必ず日本国内の銀行窓口にてお支払いください。

■ 出 願 方 法

(1) 郵送する場合

出願期間内の消印有効です。郵便事情を考慮し、余裕を持って送付してください。なお、日本国外から送付する場合は、到着までに数日かかりますので、できるだけ早く送付してください。

◎日本国内から出願する場合

市販の封筒に宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付し、出願期間内に必ず簡易書留・速達郵便で送付してください。

◎日本国外から出願する場合

市販の封筒を使用して必ず **EMS（国際スピード郵便）** または **国際宅配便** で送付してください。

送付先：Bukkyo University Department of Admissions

96 Kitahananobo-cho, Murasakino, Kita-ku, Kyoto 603-8301 Japan

(2) 持参する場合

提出場所：佛教大学入学部 京都市北区紫野北花ノ坊町 96

受付時間：出願期間内の月曜日～金曜日 9：00～17：00（祝日を除く）

■ 受 験 票

- ・受験票は、入学志願書記載の書類送付先住所（日本国内に限る）へ本人宛に送付します。届き次第、記載内容を確認し、誤りがあった場合は、入学部まで速やかに申し出てください。
- ・試験日の4日前になっても受験票が届かない場合は、入学部まで問い合わせてください（土・日・祝を除く）。

■ 結果発表・入学手続

種別	結 果 発 表	入 学 手 続 締 切	
		学 費	書 類
10 月	2024 年 11 月 1 日（金）	2024年11月18日（月）まで ＜締切日振込有効＞	2024年11月18日（月）まで ＜必着＞
2 月	2025 年 2 月 25 日（火）	2025年3月10日（月）まで ＜締切日振込有効＞	2025年3月10日（月）まで ＜必着＞

- ・結果発表は、本学 WEB サイトにて合格者の受験番号を掲出する方法で行います。パソコン・スマートフォン等から確認してください。
- ・掲出期間は、発表日を含め4日間、時間は発表日の10:00より最終日の16:00までです。
- ・掲出による発表は速報です。合格者には大学から結果発表日に合格通知書および入学手続書類を、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に特定記録郵便にて発送します。なお、不合格者には通知書等の送付は行いません。
- ・可否に関して、本学への電話による結果の確認、問い合わせなどについては一切応じません。
- ・学費・諸費納入額については p. 14 を参照してください。
- ・納入期限までに所定の学費を納入した方で、やむを得ず入学を辞退し学費の返還を希望する場合は、2025年3月31日正午までに学費返還に関する申請書（本学所定用紙）の提出があれば、入学金を除く学費を返還します。なお、返還にあたっては、返還手数料5,000円を差し引いて返還します。

■ そ の 他

出願および受験に関する注意事項（p. 11～）を熟読しておいてください。

大学院入学試験要項

出願資格

次の各課程の項目に該当する者

◆修士課程

- (1) 外国人であって、外国の高等学校を卒業し、大学学部を卒業あるいは2025年3月までに卒業見込の者、またはそれと同等以上の学力・資格があると認められる者
※「それと同等以上の学力・資格があると認められる者」についてはp.11を参照。
- (2) 日本語理解・表現に関する能力を有する者
- (3) 日本留学試験の「日本語」を受験した者
※本学および日本の他大学の学部を2025年3月までに卒業（見込）の者は除く。

◆博士後期課程

- (1) 外国人であって、外国の高等学校を卒業し、修士の学位を有する者あるいは2025年3月までに修士の学位を得る見込の者、または本学においてそれと同等以上の学力・資格があると認められる者
※「それと同等以上の学力・資格があると認められる者」についてはp.11を参照。
- (2) 日本語理解・表現に関する能力を有する者
- (3) 日本留学試験の「日本語」を受験した者
※本学および日本の他大学の学部を卒業、もしくは本学および日本の他大学の大学院を2025年3月までに修了（見込）の者は除く。

課程・研究科・専攻および入学定員

◆修士課程・博士後期課程

研 究 科	専 攻	入 学 定 員
文 学	仏 教 学	若干名
	文 学	
	歴 史 学	
教 育 学	生 涯 教 育	
	臨 床 心 理 学	
社 会 学	社 会 学	
社 会 福 祉 学	社 会 福 祉 学	

※博士前期課程は修士課程として取り扱いいます。

出願期間・試験日・試験会場

種別	出 願 期 間※	試 験 日	試験会場
修 士 課 程	9月	2024年8月19日(月)～8月23日(金)	佛教大学 紫野キャンパス
	2月	2025年1月8日(水)～1月14日(火)	
博士後期課程	2025年1月8日(水)～1月14日(火)	2025年2月15日(土)	

※持参の場合は土曜日・日曜日・祝日を除きます。郵送の場合は消印有効です。

■ 試験科目・時間割・配点

◆ 修士課程

科目・時間割・配点 研究科・専攻		専 門	面 接	日本留学試験 (日本語)
		11：00～12：30	13：30 から順次実施	
		100 点	3 段階評価	
文 学	仏 教 学	英語を含む	専攻別	※当日の試験は実施しません（日本留学試験「日本語」の成績を利用）。 ※本学の学部および日本の他大学の学部（通学課程）を 2025 年 3 月までに卒業（見込）の者は免除。
	文 学	外国語（日本文学系では漢文、中国文学系では中国語、英米文学系では英語）を含む		
	歴 史 学	専門語学（中国語・朝鮮語・漢文・英語）を含む		
教 育 学	生 涯 教 育	外国語は含まない		
	臨 床 心 理 学	英語を含む		
社 会 学	社 会 学	外国語は含まない		
社会福祉学	社会福祉学	外国語は含まない		

◎面接は 1 人の受験生に対して複数の面接担当者が実施します。

◆ 博士後期課程

科目・時間割・配点		外 国 語	専 門	面 接	日本留学試験 (日本語)
		9:00～10:30	11:00～12:30	13:30から順次実施	
		100 点	100 点	3 段階評価	
研究科・専攻					
文 学	仏 教 学	*英語・*中国語・ *漢文より1科目選択	専攻別	専攻別	※当日の試験は実施 しません（日本留 学試験「日本語」 の成績を利用）。 ※本学の学部・大学 院および日本の 他大学の学部・ 大学院（通学課 程）を2025年3 月までに卒業（見 込）または修了（見 込）の者は免除。
	文 学				
	歴 史 学				
教 育 学	生 涯 教 育	*英 語	専攻別 歴史学専攻は専 門語学(中国語・ 朝鮮語・漢文・ 英語)を含む		
	臨 床 心 理 学	英 語			
社 会 学	社 会 学	*英 語			
社会福祉学	社会福祉学	英 語			

◎面接は1人の受験生に対して複数の面接担当者が実施します。

◎*のついた科目を受験する際に、該当科目の辞書の使用を一冊に限り認めます（英和・中日・漢和いずれか一冊）。ただし、電子辞書やメモ書きのある辞書の使用は認めません。また、付箋類を付した辞書も使用できません。付箋類は予めはずしておいてください。

■ 選考方法

- 各専攻指定の試験科目の結果および提出された書類を総合的に評価します。
- 未受験科目があった場合、合否判定の対象となりません。

■ 出 願 書 類

- ・出願書類は日本語で、志願者本人が正確に丁寧に記入してください。
- ・出願書類において、日本語・英語以外の言語で記載されたものには、日本語の教員等（本人以外）が日本語に訳したものを必ず添付してください。また、翻訳文の下に翻訳者の所属機関名・役職・氏名を記入し、必ず押印（または署名）してください。

(1) 入学志願書（大学院）[本学所定用紙]

- ・書類送付先住所・TEL・緊急連絡先は必ず日本国内で受取・連絡が可能な情報を記入してください（海外への発送・連絡はできません）。

(2) 写真票 [本学所定用紙] (写真 1 枚貼付)

- ・詳細は p. 11 を参照

(3) ◆修士課程…出身大学の卒業（見込）証明書（発行日より 3 か月以内のもの）

◆博士後期課程…出身大学院の修了（見込）証明書（発行日より 3 か月以内のもの）

- ・出身大学・大学院が発行した証明書の原本（卒業（修了）証書ではありません）
- ・最終学歴に関わらず、基礎資格になる学校のものを提出してください。

(4) 卒業（修了）証書の写し（コピー）※卒業（修了）証明書提出者のみ

- ・出身大学・大学院の卒業（修了）時に発行された卒業（修了）証書のコピー。
- ・最終学歴に関わらず、基礎資格になる学校のものを提出してください。

(5) 成績証明書（発行日より 3 か月以内のもの）

- ・出身大学・大学院が発行した証明書の原本（学校長が作成したもの）。
- ・最終学歴に関わらず、基礎資格になる学校のものを提出してください。

(6) 志願者調査（留学生用）[本学所定用紙 3 枚] (写真 1 枚貼付)

(7) 振込依頼書（B 票・振込金受取書）[本学所定用紙]

- ・銀行にて納入後、B 票のみ提出してください。

(8) 日本留学試験の成績通知書の写し（コピー）もしくは成績確認書

- ・日本留学試験受験番号がわかるもの。
- ・成績確認書は各自 EJU オンラインよりダウンロードのうえ、印刷してください。

(9) 旅券の写し（コピー）

- ・氏名・国籍・パスポートナンバーが記載されている顔写真のページの写し（コピー）を提出してください。

以下、課程と専攻によって出願書類が異なります。

◆修士課程

(a) 課題記入用紙① [本学所定用紙]

【文学専攻・生涯教育専攻・臨床心理学専攻・社会学専攻・社会福祉学専攻を志望する場合】

(b) 課題記入用紙② [本学所定用紙]

【仏教学専攻・文学専攻・歴史学専攻・生涯教育専攻を志望する場合】

◆博士後期課程

(c) 修士論文またはそれに相当する研究実績

- ・写し（コピー）可。必ず一冊にまとめること（ホッチキス留め・ひもとじ等）。

【仏教学専攻・文学専攻・歴史学専攻・生涯教育専攻・社会福祉学専攻を志望する場合】

(d) 修士論文または学会誌等に公刊された論文

- ・写し（コピー）可。必ず一冊にまとめること（ホッチキス留め・ひもとじ等）。

【臨床心理学専攻・社会学専攻を志望する場合】

(e) 研究予定テーマおよび研究内容・研究方法等

- ・様式自由。A4 用紙 1 枚程度。パソコンで作成すること。

【社会福祉学専攻を志望する場合】

※書類の記入にあたっては、必ず黒のボールペンを使用し、間違いのないよう記入してください（フリクション等の消せるペンは使用不可）。

本学所定用紙は、本学 WEB サイトの入試情報より「A4 サイズ」・「片面印刷」・「白紙」で出力してください。
<https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/exam/download/>

■ 入学試験検定料

出願期間中に銀行から **35,000 円** を納入してください。納入方法については振込依頼書〔本学所定用紙〕の注意事項を参照してください。

※日本国外から納入することはできません。必ず日本国内の銀行窓口にてお支払いください。

■ 出願方法

(1) 郵送する場合

出願期間内の消印有効です。郵便事情を考慮し、余裕を持って送付してください。なお、日本国外から送付する場合は、到着までに数日かかりますので、できるだけ早く送付してください。

◎日本国内から出願する場合

市販の封筒に宛名ラベル〔本学所定用紙〕を貼付し、出願期間内に必ず簡易書留・速達郵便で送付してください。

◎日本国外から出願する場合

市販の封筒を使用して必ず **EMS（国際スピード郵便）** または **国際宅配便** で送付してください。

送付先：Bukkyo University Department of Admissions

96 Kitahananobo-cho, Murasakino, Kita-ku, Kyoto 603-8301 Japan

(2) 持参する場合

提出場所：佛教大学入学部 京都市北区紫野北花ノ坊町 96

受付時間：出願期間内の月曜日～金曜日 9：00～17：00

■ 受験票

- ・受験票は、入学志願書記載の書類送付先住所（日本国内に限る）へ本人宛に送付します。届き次第、記載内容を確認し、誤りがあった場合は、入学部まで速やかに申し出てください。
- ・試験日の4日前になっても受験票が届かない場合は、入学部まで問い合わせてください（土・日・祝を除く）。

■ 結果発表・入学手続

種別		結 果 発 表	入 学 手 続 締 切	
			学 費	書 類
修士課程	9 月	2024年9月30日(月)	2024年10月15日(火) まで ＜締切日振込有効＞	2024年10月15日(火) まで ＜必着＞
	2 月	2025年2月25日(火)	2025年3月10日(月) まで ＜締切日振込有効＞	2025年3月10日(月) まで ＜必着＞
博士後期課程		2025年2月25日(火)	2025年3月10日(月) まで ＜締切日振込有効＞	2025年3月10日(月) まで ＜必着＞

- ・結果発表は、本学 WEB サイトにて合格者の受験番号を掲出する方法で行います。パソコン・スマートフォン等から確認してください。
- ・掲出期間は、発表日を含め4日間、時間は発表日の10:00より最終日の16:00までです。
- ・掲出による発表は速報です。合格者には大学から結果発表日に合格通知書および入学手続書類を、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に特定記録郵便にて発送します。なお、不合格者には通知書等の送付は行いません。
- ・可否に関して、本学への電話による結果の確認、問い合わせなどについては一切応じません。
- ・学費・諸費納入額については p. 14 を参照してください。
- ・納入期限までに所定の学費を納入した方で、やむを得ず入学を辞退し学費の返還を希望する場合は、2025年3月31日正午までに学費返還に関する申請書（本学所定用紙）の提出があれば、入学金を除く学費を返還します。なお、返還にあたっては、返還手数料5,000円を差し引いて返還します。

■ そ の 他

出願および受験に関する注意事項（p. 11～）を熟読しておいてください。

別科(仏教専修)選抜入学試験要項

■ 制 度

浄土宗教師（浄土宗僧侶）資格取得を希望する者を対象とした入学試験制度です。

■ 出 願 資 格

次の(1)①②のいずれかと、(2)および(3)の項目に該当する者

(1) ①日本留学試験《日本学生支援機構》の「日本語」が225点以上の者（注1）

②日本の大学・短期大学を卒業または2025年3月までに卒業見込の者、および大学編入学資格を有する専修学校の専門課程を修了または2025年3月までに修了見込の者

(2) 外国人であって、外国において通常の課程による12年の学校教育を修了あるいは2025年3月までに修了見込の者、またはそれと同等以上の学力・資格があると認められる者

※「それと同等以上の学力・資格があると認められる者」については p. 11を参照

(3) 浄土宗の僧籍登録を済ませている者

(注1) 記述も含め 450 点満点の 225 点以上。406 点満点で実施された試験を受験した者については、日本学生支援機構の得点換算システムにて 450 点満点に換算した結果が 225 点以上とする。

■ 入 学 定 員

若干名

■ 出願期間・試験日・試験会場

出 願 期 間 ※	試 験 日	試 験 会 場
2025 年 1 月 8 日 (水) ～ 1 月 14 日 (火)	2025 年 2 月 15 日 (土)	佛教大学紫野キャンパス

※持参の場合は土曜日・日曜日・祝日を除きます。郵送の場合は消印有効です。

■ 試験科目・配点・時間割

試 験 科 目	配 点	時 間 割
小 論 文	100 点	9 : 00 ～ 10 : 00
面 接	3 段階評価	10 : 30 から順次実施

◎小論文は 1,500 字程度の文章を読み、数題の設問について解答する方法とします。
◎面接は 1 人の受験生に対して複数の面接担当者が実施します。

■ 選 考 方 法

- ・「小論文」「面接」の結果および提出された書類を総合的に評価します。
- ・未受験科目があった場合、合否判定の対象となりません。

■ 出願書類

- ・ 出願書類は日本語で、志願者本人が正確に丁寧に記入してください。
 - ・ 出願書類において、日本語・英語以外の言語で記載されたものには、日本語の教員等（本人以外）が日本語に訳したものを必ず添付してください。また、翻訳文の下に翻訳者の所属機関名・役職・氏名を記入し、必ず押印（または署名）してください。
- (1) 入学志願書（学部）〔本学所定用紙〕
 - ・ 書類送付先住所・TEL・緊急連絡先は必ず日本国内で受取・連絡が可能な情報を記入してください（海外への発送・連絡はできません）。
 - (2) 写真票〔本学所定用紙〕（写真 1 枚貼付）
 - ・ 詳細は p. 11 を参照
 - (3) 卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（発行日より 3 か月以内のもの）
 - ・ 出身校（基礎資格になる学校）が発行した証明書の原本（卒業証書ではありません）。
 - (4) 卒業（修了）証書の写し（コピー）※卒業（修了）証明書提出者のみ
 - ・ 出身校（基礎資格になる学校）の卒業時に発行された卒業証書のコピー。
 - (5) 成績証明書（発行日より 3 か月以内のもの）
 - ・ 出身校（基礎資格になる学校）の証明書の原本（学校長が作成したもの）。
 - (6) 志願者調査（留学生用）〔本学所定用紙 3 枚〕（写真 1 枚貼付）
 - (7) 振込依頼書（B 票・振込金受取書）〔本学所定用紙〕
 - ・ 銀行にて納入後、B 票のみ提出してください。
 - (8) 日本留学試験の成績通知書の写し（コピー）もしくは成績確認書
 - ・ 日本の大学・短期大学・専修学校の専門課程を卒業（修了）または卒業（修了）見込の者は、提出不要。
 - ・ 成績確認書は各自 EJU オンラインよりダウンロードのうえ、印刷してください。
 - (9) 旅券の写し（コピー）
 - ・ 氏名・国籍・パスポートナンバーが記載されている顔写真のページの写し（コピー）を提出してください。
 - (10) 僧籍登録辞令または僧籍登録証明書の写し（コピー）（浄土宗宗務庁発行）
 - ・ 戸籍氏名と僧籍氏名とが異なる場合は、浄土宗宗務庁発行の「改名添書」の写し（コピー）も提出してください。

※書類の記入にあたっては、必ず黒のボールペンを使用し、間違いのないよう記入してください（フリクション等の消せるペンは使用不可）。

本学所定用紙は、本学 WEB サイトの入試情報より「A4 サイズ」・「片面印刷」・「白紙」で出力してください。
<https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/exam/download/>

■ 入学試験検定料

出願期間中に銀行から **35,000 円** を納入してください。納入方法については振込依頼書〔本学所定用紙〕の注意事項を参照してください。

※日本国外から納入することはできません。必ず日本国内の銀行窓口にてお支払いください。

■ 出願方法

- (1) 郵送する場合

出願期間内の消印有効です。郵便事情を考慮し、余裕を持って送付してください。なお、日本国外から送付する場合は、到着までに数日かかりますので、できるだけ早く送付してください。

 - ◎日本国内から出願する場合

市販の封筒に宛名ラベル〔本学所定用紙〕を貼付し、出願期間内に必ず簡易書留・速達郵便で送付してください。
 - ◎日本国外から出願する場合

市販の封筒を使用して必ず **EMS（国際スピード郵便）** または **国際宅配便** で送付してください。

送付先：Bukkyo University Department of Admissions
 96 Kitahananobo-cho, Murasakino, Kita-ku, Kyoto 603-8301 Japan
- (2) 持参する場合

提出場所：佛教大学入学部 京都市北区紫野北花ノ坊町 96
 受付時間：出願期間内の月曜日～金曜日 9：00～17：00

■ 受 験 票

- 受験票は、入学志願書の書類送付先住所（日本国内に限る）へ本人宛に送付します。届き次第、記載内容を確認し、誤りがあった場合は、入学部まで速やかに申し出てください。
- 試験日の4日前になっても受験票が届かない場合は、入学部まで問い合わせてください（土・日・祝を除く）。

■ 結果発表・入学手続

結 果 発 表	入 学 手 続 締 切	
	学 費	書 類
2025 年 2 月 25 日（火）	2025 年 3 月 10 日（月）まで ＜締切日振込有効＞	2025 年 3 月 10 日（月）まで ＜必着＞

- 結果発表は、本学 WEB サイトにて合格者の受験番号を掲出する方法で行います。パソコン・スマートフォン等から確認してください。
- 掲出期間は、発表日を含め4日間、時間は発表日の10:00より最終日の16:00までです。
- 掲出による発表は速報です。合格者には大学から結果発表日に合格通知書および入学手続書類を、入学志願書記載の書類送付先住所へ本人宛に特定記録郵便にて発送します。なお、不合格者には通知書等の送付は行いません。
- 可否に関して、本学への電話による結果の確認、問い合わせなどについては一切応じません。
- 学費・諸費納入額については p. 14 を参照してください。
- 納入期限までに所定の学費を納入した方で、やむを得ず入学を辞退し学費の返還を希望する場合は、2025 年 3 月 31 日正午までに学費返還に関する申請書（本学所定用紙）の提出があれば、入学金を除く学費を返還します。なお、返還にあたっては、返還手数料 5,000 円を差し引いて返還します。

■ そ の 他

出願および受験に関する注意事項（p. 11 ～）を熟読しておいてください。

■ 別科（仏教専修）選抜受験者の師僧・保護者への説明会について ■

日時：2025 年 2 月 15 日（土） 9:00 ～ 10:00 場所：佛教大学紫野キャンパス礼拝堂（水谷幸正記念館）

※浄山道場の見学に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

大本山清浄華院内 佛教大学浄山道場 TEL（075）256-3505

出願資格について

各課程の入学試験における出願資格に記載の「それと同等以上の学力・資格があると認められる者」について、学校教育法施行規則の規定により個別の入学資格審査を実施します。この審査において入学資格の認定を受けた方は、出願が可能となります（編入学を除く）。

入学資格審査を希望する方は、下記申請期間までに本学入学部まで資料を請求し、手続きしてください。必要書類は本学 WEB サイトからもダウンロード可能です。

入学資格審査申請期間 2024 年 9 月 2 日（月）～ 10 月 31 日（木）〈消印有効〉

※入学資格審査の結果は 2024 年 12 月末までに通知します。よって認定を受けた方の出願は、各課程の 2025 年 2 月以降に実施の入学試験（別科含む）から可能となります（2024 年 9 月および 10 月に実施の各入学試験への出願はできません）。

出願および受験に関する注意事項

■出願について

- ①不備のある出願書類、出願期間を過ぎて提出された出願書類は、一切受け付けません。
 - ②提出された出願書類および納入された入学試験検定料は、理由の如何に関わらず返還いたしません。
 - ③出願後の志望学科・専攻等の変更は、一切認めません。
 - ④本学では、氏名の漢字表記についてはシステム処理上、JIS 第 2 水準までの使用を原則とします。旧字体・異字体などは、表示可能な代替の文字等（代替の文字がない場合はカタカナ）に置き換えて使用しますので、あらかじめご了承ください。
 - ⑤出願書類の「写真票」について
 - カラー写真（縦 4cm × 横 3cm）、無背景（カーテンや椅子等の写り込み不可）、脱帽、上半身正面向きの写真を準備し、裏面には出願番号・氏名を必ず記入してください。
 - 提出された写真は、入学が許可された場合、学生証等にも使用します。**本学を卒業・修了するまで使用するのに相応しい服装としてください。なお、指定の寸法より小さい写真は、学生証作成時に引き伸ばされ、顔写真が荒くなります。
- ※以下のような不適当な写真は受付できませんので注意してください。



頭頂部がきれている



前髪で目が隠れている



目を閉じている



被写体が小さい



（適切な写真例）

（その他、マスクの着用や眼鏡の反射等、本人確認ができない写真は使用できません。）

心身に障がいがある等配慮が必要な場合の注意事項

障がいのある受験生（補聴器・拡大鏡・クラッチなどの器具を使用する場合を含む）などについては、受験時の配慮および入学後の修学について事前相談を行っています。出願に先立ち、必ず、出願開始の1ヵ月前までに入試種別・志望専攻等を入学部にお申し出ください。

※上記期限までに申し出ることができない場合、可能な限り早い段階でお申し出ください。

- ・障がいなどの程度・種類により、必要に応じて事前面談を行います。
- ・出願にあたっては、予め専門医の診断書等の提出が必要となる場合があります。

本学は、「佛教大学障がい学生支援ガイドライン」*に基づき、障がいがある学生の受入れに向けて、設備等の改善を行っています。個々の障がいの状況についての対応はご相談ください。

※詳細は本学 WEB サイトの「障がい学生支援」(<https://www.bukkyo-u.ac.jp/campuslife/disability/>) をご参照ください。

■試験会場への入室

- ①試験開始の20分前までに指定の会場に入室してください。会場は当日、掲示にて指示します。
- ②遅刻者は原則として入室を許可しません。
- ③受験番号が机面上に表示してありますので、確認のうえ、着席してください。
- ④前日の試験会場の下見は可能です。ただし建物内に立ち入ることはできません。
- ⑤自家用車・バイクでの来場は禁止します。また、周辺道路や近隣施設等への無断駐車はお止めください。

■持ち物・筆記用具

- ①受験票
- ②使用できる筆記用具等は、黒鉛筆およびシャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの・スマートウォッチ不可）のみです。
- ③試験中は、携帯電話などの電子機器類や音の出る機器は電源を切り、カバンの中に片づけてください。
- ④試験会場内に大きな荷物を持ち込まないでください。
- ⑤試験会場には時計を設置していませんので、時計（時計機能だけのもの・スマートウォッチ不可）を持参してください。

■試験時の注意

- ①受験票は机上に置いてください。
- ②試験時間中の途中退室はできません。
- ③ブランド名や製品名、ロゴマークなどを除き、英語や地図等が印字された衣服や筆記具等を着用・使用しないでください。

■不正行為について

以下に該当する場合、不正行為となります。不正行為となった場合、その場で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験はできません。

なお、すでに受験した当該年度の入学試験もすべて無効とします。また、これらを含めて検定料は一切返還しません。

- 出願書類の偽造・虚偽記載をすること
- カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること
- 使用を禁じられた用具を使用すること
- 試験時間中に問題冊子や解答用紙を外に持ち出すこと
- 監督者の指示に従わないこと
- 他の受験生の迷惑となる行為をすること
- その他、試験の公平性を損なう行為をすること

■健康管理について

健康管理を心がけてください。持病のある方は常備薬を用意し、体調不全の方は事前に医療機関にて受診をしてください。日常より、手洗い・うがいの励行、マスクの着用等、自己の健康管理に十分注意のうえ、受験に臨んでください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮いただきます。ただし、病状により学校医やその他の医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置は行いません。罹患された場合は、試験当日までに入学部へご連絡ください。

感染症等の影響により、必要な措置を講じる場合があります。受験の前に
本学 WEB サイトにて確認をお願いします。

■その他

- ① 本学より緊急の連絡事項等がある場合は本学 WEB サイトへ掲載しますので、受験の前に確認するようにしてください。
- ② 受験に際して京都市内のホテル等に宿泊を希望する場合は、各自で早めに予約してください（行楽シーズンは宿泊施設の確保が困難になる場合があります）。
- ③ 試験会場周辺での下宿の斡旋等は、本学とは関係がありません。これらによるトラブルには一切関知しませんので注意してください。

学費・諸費一覧表

以下の表は2024年度の学費等を参考までに掲載したものです。

2025年度の学費等は**2024年10月頃**に決定の予定です。

●学部

[単位：円]

学部		仏教学部・文学部・ 歴史学部・社会学部・ 社会福祉学部	教育学部
費目			
※入学金		200,000	200,000
学費	授業料	870,000	920,000
	設備費	200,000	200,000
	小計	1,270,000	1,320,000
諸費	※教育後援会費	20,000	20,000
	※校友会入会金	1,000	1,000
	校友会費	4,500	4,500
	小計	25,500	25,500
合計		1,295,500	1,345,500

入学までに必要な納入額	分割納入の場合	一括納入の場合	分割納入の場合	一括納入の場合
	760,500	1,295,500	785,500	1,345,500

- ※印は入学初年度のみ。
- 「分割納入」は授業料・設備費の半額と、入学金・諸費全額の合計金額です。
- 本学では、授業料改定についてスライド制を実施しています。2年次以降の授業料等は、毎年度、前年度の国家公務員の給与改定に関する人事院勧告指数（ベースアップ率＋定期昇給率）に教育研究条件改善費率を加算し、前年度の授業料等に乗じて計算された額です（千円未満四捨五入）。
- 4年次に、学費・諸費のほかに同窓会入会金 5,000 円と同窓会終身会費 25,000 円が必要です。
- 教育実習および介護等体験、社会福祉実習等に要する費用、英米学科の留学に関する費用等は別途必要です。
- 浄土宗教師資格取得の場合は、1 年間、道場での生活となります。道場入行時に食費等入行費用 550,000 円（分割納入可）、教科書・法具・実習用具代約 70,000 円が必要です。その他随時徴収する場合があります。
- 卒業時には教員免許状申請料・各種課程受講料等の費用が必要な場合があります。

●大学院（修士課程・博士後期課程共通）

[単位：円]

研究科		文学研究科 教育学研究科(生涯教育専攻) 社会学研究科 社会福祉学研究科	教育学研究科(臨床心理学専攻)
費用			
※入学金		200,000	200,000
学費	授業料	525,000	720,000
	設備費	100,000	200,000
合計		825,000	1,120,000

入学までに必要な納入額	分割納入の場合	一括納入の場合	分割納入の場合	一括納入の場合
	512,500	825,000	660,000	1,120,000

- ※印は入学初年度のみ。
- 「分割納入」は授業料・設備費の半額と、入学金全額の合計金額です。
- 2年次以降の授業料等はその額を改定する場合があります。
- 大学院修士課程は2年次、博士後期課程は3年次に、学費のほかに同窓会入会金 5,000 円と同窓会終身会費 25,000 円が必要です（学部等で納入済の場合を除く）。
- 修了時には教員免許状申請料・各種課程受講料等の費用が必要な場合があります。

●別科

〔単位：円〕

費 目		別 科
※入 学 金		60,000
学 費	授 業 料	348,000
	設 備 費	105,000
諸費	※教育後援会費	5,000
合 計		518,000

入学までに 必要な納入額	分割納入の場合	一括納入の場合
	291,500	518,000

- ※印は入学初年度のみ。
 - 「分割納入」は授業料・設備費の半額と、入学金・諸費全額の合計金額です。
 - 2年次以降の授業料等はその額を改定する場合があります。
 - 2年次に、学費・諸費のほかに同窓会入会金5,000円と同窓会終身会費25,000円が必要です（学部等で納入済の場合を除く）。
 - 学費・諸費のほかに、寮費200,000円（年額）、食費約330,000円（年額）、教科書・法具・実習用具代約150,000円（年額）、法務実習・学外研修等交通費（随時）、寮友会費（行事ごと）、居室の電気代（毎月）、海外研修旅行費約300,000円（隔年）、その他随時徴収する場合があります。
- なお、上記費用は、物価の上昇により変更となる場合があります。その時は、別途お知らせします。

本学では入学前の寄付の募集は行っておりません。
入学後の寄付の募集については、すべて任意ですのでご留意願います。

受験生の個人情報の取り扱いについて

佛教大学では、入学試験の出願に際して志願者から提供された個人情報については、個人情報保護に関する法令等を遵守し、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づいて、厳重に管理し、以下の業務に利用いたします。

受験票の送付、試験の実施、合否判定、結果通知、入学手続処理
下宿の紹介・斡旋、保険の紹介、入学前教育、統計資料の作成

また、これらの業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、委託先を厳正に選定し、必要な指導・監督などを行い、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に従った方法により適切に取り扱うよう管理します。

編入学者の教員免許状・資格の取得について

○教員免許状の取得について

教員免許状の取得にあたっては、所属学科および教員免許状の校種・教科により2年間での取得が困難な場合があります。また、卒業要件科目とは別に教員免許状取得に必要な科目を履修すること、教員免許状取得に必要な教育実習の実施にあたって、入学1年目の年度末に教育実習実施資格判定が行われること、加えて年間での履修科目の登録上限単位数（年間：44単位、半期：22単位）が定められていることから、入学年度の4月に2年間分の綿密な履修計画を立てる必要があります。教員免許状の取得を目的に編入学をお考えの場合や、すでに教員免許状を取得していて、その所持している教員免許状をもとに単位の流用による教員免許状の取得を考えている場合は、事前に入学部入学課までご相談ください。

なお、教職課程にかかる科目を一部修得され、本学で不足科目の修得をお考えの場合は、入学時までに出身大学で必ず履修指導を受けていただく必要があります。出身大学による指導内容を踏まえて、履修計画を立ててください。

○資格の取得について

- ・図書館司書、博物館学芸員、浄土宗教師、社会教育主事については、2年間では取得できません。仏教学部仏教学科に編入学し、浄土宗教師資格の取得ならびに教育学部教育学科に編入学し、社会教育主事資格の取得は2年間で可能（1資格のみ取得の場合に限る）ですが、認定単位数によっては2年で卒業できない場合があります。
- ・幼児教育学科に編入学する場合
幼稚園教諭免許と保育士資格の両方を、2年間で取得することはできません。
- ・社会福祉学科に編入学する場合
保育士、精神保健福祉士国家試験受験資格については、編入学により取得することはできません。
社会福祉士国家試験受験資格については、選考試験があり合格した者のみ履修できます。
なお、2年間で取得することはできません。
- ・公認心理師については、資格に必要な単位を2年間では修得できません。公認心理師試験受験資格を得るためには、大学院において公認心理師資格取得に関する単位の修得、または公認心理師法で定める施設での必要期間以上の実務経験が必要です。

○通信教育課程との併修履修制度「免許併修」について

本学には、入学した学部・学科では取得できない教員免許状を、通信教育課程で履修することにより取得できる「免許併修」制度があります。ご希望の方は入学後早急に通信教育課程「免許併修」の手続きを行う必要があります。「免許併修」制度を利用し、教員免許状の取得をお考えの場合は、入学試験合格後、入学までに進路支援部教職支援課までご相談ください。

また、浄土宗教師資格についても、「資格併修」制度を利用し、取得する方法もあります。詳細については、入学部入学課までお問い合わせください。

■ ■ ■ ■ ■ 佛教大学のアドミッションポリシー ■ ■ ■ ■ ■

学部

大学院

別科

入学試験共通の
確認事項

■佛教大学が求める学生像

- ①佛教大学の建学の理念を理解し、本学で学びたいという明確な目的と強い意思をもつ人
- ②社会において必要な教養と、社会で通用する実践力を身につけたいと望む人
- ③自分が関心を有する分野で、社会に貢献するための判断力・行動力・技術を身につけ、地域において貢献したいと考える人

■佛教大学のアドミッションポリシー

- ①高等学校等の学習を通じて基礎的な知識・技能を幅広く修得している人
- ②自分で課題を見つけだし、それを解決するために、自ら積極的に学ぶ強い意思をもつ人
- ③正課だけでなく、正課外での活動も活発に行い、優れたリーダーシップやチームワーク力のある人
- ④専攻する分野に関心をもち、その分野で活躍したいという意欲をもつ人
- ⑤明確な目的を定め、目的達成のために粘り強く力を発揮することのできる人
- ⑥実社会での経験・実績などを活用して、常に向上心を抱き、主体的に学習に取り組んでいく姿勢をもつ人
- ⑦浄土宗の教師資格を取得し、浄土宗僧侶として社会に貢献しようという意思をもつ人

以上のアドミッションポリシーを組み合わせることによって、本学は入学試験を実施しています。
さらに以下のとおり、学部学科ごと、大学院は専攻ごとに学びの特色に応じて、求める学生像を定めています。

【学部・学科】

< 仏教学部 >

- ①仏教に対する旺盛な関心と、幅広い読書力をもっている人
- ②話を聞きとる力、話を筆記する力、自らの考えを表現する力、読書する力、鑑賞する力などが学問を志す者にとって必要であることを理解している人
- ③アジアの人々の生活の中に、言語や造形や音楽や芸能などを通して根をおろした仏教文化に強い関心をもち、それらに対する専門的な知識を身につけたいと思っている人
- ④浄土宗教師の中で、特に浄土宗を担うリーダーとなることを目指し、積極的に学ぶ強い意思と自覚をもつ人

●仏教学科

- ①仏教に対する旺盛な関心と、幅広い読書力をもっている人
- ②話を聞きとる力、話を筆記する力、自らの考えを表現する力、読書する力、鑑賞する力などが学問を志す者にとって必要であることを理解している人
- ③アジアの人々の生活の中に、言語や造形や音楽や芸能などを通して根をおろした仏教文化に強い関心をもち、それらに対する専門的な知識を身につけたいと思っている人
- ④浄土宗教師の中で、特に浄土宗を担うリーダーとなることを目指し、積極的に学ぶ強い意思と自覚をもつ人

< 文学部 >

- ①興味をもった事柄や分野についての本を読み、その内容についてまとめることができる人
- ②日本語、英語、中国語などの言語について、興味と学習意欲をもつ人
- ③日本や外国の文学や思想、文化について関心のある人
- ④外国語を活用して仕事をしたり、国際交流などの場において活躍したいと考えている人
- ⑤日本と外国の相互理解のための知識や能力を身につけたいと考えている人

●日本文学科

- ①言葉や文化に深い関心をもつ人
- ②人間やその営みについて、自ら学び考える意欲のある人
- ③言葉や文化に関する知識や見解を社会のために役立たせる意欲のある人
- ④文芸創作の意欲があり、創造性の豊かな人

●中国学科

- ①中国語を修得して、その中国語能力を社会において発揮したい人
- ②現代の中国や古い中国を問わず、中国の文学や思想、文化などに興味をもち、中国と日本との相互理解の基盤となる知識を身につけたい人
- ③中国に留学して現代の中国を実地に体験し、かつ留学生活で自主性や判断力を養いたい人
- ④異文化交流に関心をもち、日本と中国の独自性と共通性について理解したい人

●英米学科

- ①コミュニケーション・ツールとしての英語に興味をもち、英語力を伸ばしたいと考える人
- ②英語圏の国々に興味をもち、その国々の言語や文化に関する知識や理解を深めたいと考える人
- ③英語を通じた東西文化の交流に興味をもつ人
- ④英語教育に興味をもち、英語の教員として社会に貢献することを目指す人
- ⑤海外で学ぶことや働くことを目標としている人
- ⑥過去から現在まで、英語によって発信されたさまざまな媒体（文学作品、ニュースなど）を読み、理解することによって、自分の知見を広め、考えを深め、意識を高めようとする人

< 歴史学部 >

- ①世界史・日本史・地理など地歴科目のいずれかについてより広範な知識を有している人
- ②自分の考えを言葉や文章で表現できる人
- ③歴史や文化について関心のある人
- ④大学での学修を活かして、社会に積極的に関わろうとする人

●歴史学科

- ①世界史や日本史いずれかについて、高等学校で学ぶ内容が十分に理解できている人
- ②日本史・東洋史・西洋史のいずれかの歴史について、強い関心を有している人
- ③自分の考えを言葉や文章で表現できる人
- ④歴史の学修を通じて高度な思考力や判断力・表現力を身につけたい人
- ⑤学修成果を活かして、社会に積極的に関わろうとする人

●歴史文化学科

- ①世界史・日本史・地理など地歴科目のいずれかについて、より広範な知識を有している人
- ②歴史的な文化事象について強い関心を有している人
- ③自分の考えを言葉や文章で表現できる人
- ④歴史的な文化事象に関する学修を通じて高度な思考力や判断力・表現力を身につけたい人
- ⑤学修成果を活かして、社会に積極的に関わろうとする人

< 教育学部 >

- ①人間の「心」や「学び」について深く学び、研究しようとする気持ちを有する人
- ②大学で学ぶために十分な資質・能力を有し、ものごとを論理的に考えたり、直感的に捉えたり、それらを活用する力をもっている人
- ③自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人
- ④他者と積極的に関わり、協力して物事を遂行する力をもっている人
- ⑤他者を支え、他者の成長を自身の喜びと捉えることのできる人

●教育学科

- ①教育に強い関心をもち、教育の諸問題を解決していこうとする強い意志を有する人
- ②教育現場をはじめ、チーム学校の一員として活躍したいと考えている人
- ③組織内で貢献する気持ちを有し、他者と協力して物事を解決することができる人
- ④自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人

●幼児教育学科

- ①幼児教育・保育に強い関心をもち、幼児教育・保育の諸問題を解決していこうとする強い意志を有する人
- ②幼児教育・保育現場をはじめ、幼稚園・保育園・認定こども園の一員として活躍したいと考えている人
- ③組織内で貢献する気持ちを有し、他者と協力して物事を解決することができる人
- ④自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人

●臨床心理学科

- ①社会において必要な教養と、基礎心理学・臨床心理学の知識・技能を活用して、社会で通用する実践力を身につけたいと望む人
- ②教育・医療・福祉・司法矯正・行政・企業など自分が関心を有する分野で、基礎心理学・臨床心理学の知識・技能を活用して、社会に貢献するための判断力・行動力・技術を身につけ、地域において貢献したいと考える人
- ③人間の心や社会に深い関心をもち、継続的に探究することができる人

<社会学部>

- ①学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培ってきた人
- ②他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人

●現代社会学科

- ①学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培い、世界や地域の社会現象に関心をもっている人
- ②他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人

●公共政策学科

- ①学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培い、地域社会の課題に取り組む意欲をもっている人
- ②他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人

<社会福祉学部>

- ①自らの可能性を広げ、目標に向かって努力することができる人
- ②社会福祉と人間の生涯の発達について関心をもち、現在の社会・生活・教育に関する問題の解決に向けた具体的な方策に関心をもっている人
- ③多様な他者との関わりから学び、また自ら主体的に学ぶことを通して、社会に貢献しようとする姿勢をもっている人
- ④社会福祉学を学ぶ基礎となる読解力、歴史や現代社会についての基本的な知識や関心をもつ人

●社会福祉学科

- ①自分の新たな可能性を発見しようとしている人
- ②社会福祉と人間の生涯の発達について関心をもち、乳幼児期から青年期、高齢期まですべての人々の生活問題や発達支援とその解決に向けた具体的な方策に関心をもつ人
- ③多様な他者との関わりの中で学ぼうとし、また自ら主体的に学ぶ姿勢を有している人
- ④社会福祉学を学ぶ基礎となる読解力、歴史や現代社会についての基本となる知識や関心をもつ人

【大学院修士課程】**●文学研究科仏教学専攻**

- ①学士課程を修了し、日本語の文章理解・表現能力、ならびに特定外国語の基礎的な読解能力を持っている
- ②浄土学、仏教学、仏教文化を中心とした宗教文化・思想のいずれかを研究することに強い意欲を持ち、既に当該分野ならびに関連領域に関する基礎的な知識を持っている
- ③社会人である場合、研究の遂行に役立つような知識や経験を持っている

●文学研究科文学専攻

- ①学士課程を修了し、日本語の正確な読解・表現能力、ならびに中国語あるいは英語の基本的な読解能力を持っている
- ②日本、中国、英米の言語・文学・思想・文化を研究することに強い意欲を持ち、専攻を希望する領域ならびに関連領域に関する基礎的な知識を持っている
- ③社会人である場合、研究の遂行に役立つような知識や経験を持っている

●文学研究科歴史学専攻

- ①学士課程を修了し、日本語の文章読解・表現能力、ならびに特定外国語の基礎的な読解能力をもっている
- ②歴史学を研究することに強い意欲を持ち、既に当該分野ならびに関連領域に関する基礎的な知識をもっている
- ③社会人である場合、研究の遂行に役立つような知識や経験をもっている

●教育学研究科生涯教育専攻

- ①学士課程を修了し、日本語の文章読解・表現能力、ならびに特定外国語の基礎的な読解能力を持っている
- ②教育学を研究することに強い意欲を持ち、既に当該分野ならびに関連領域に関する基礎的な知識を持っている

●教育学研究科臨床心理学専攻

- ①学士課程を修了し、日本語の文章読解・表現能力、ならびに特定外国語の基礎的な読解能力を持っている
- ②臨床心理学、心理臨床学を研究することに強い意欲を持ち、既に当該分野ならびに関連領域に関する基礎的な知識を持っている

●社会学研究科社会学専攻

- ①学士課程を修了し、日本語の文章読解・表現能力、ならびに社会学研究あるいはソーシャル・マネジメント研究を行うのに必要な言語の基礎的な読解能力を持っている
- ②社会学研究あるいはソーシャル・マネジメント研究に強い意欲を持ち、専攻したい領域並びに関連領域について、基礎的な素養を持っている
- ③社会人である場合、研究の遂行に役立つような知識や経験を持っている

●社会福祉学研究科社会福祉学専攻

- ①学士課程を修了し、日本語の文章読解・表現能力、ならびに社会福祉学研究を行うのに必要な言語の基礎的な読解能力を持っている
- ②社会福祉学研究に強い意欲を持ち、専攻したい領域並びに関連領域について、基礎的な素養を持っている
- ③社会人である場合、福祉現場で研究経験があり、大学院での研究遂行に役立つ知識や経験を有している

【大学院博士後期課程】

●文学研究科仏教学専攻

- ①日本語の文章理解・表現能力、ならびに当該分野に関わる二カ国語以上の特定外国語の高度な読解能力を持っている
- ②すでに浄土学、仏教学、仏教文化を中心とした宗教文化・思想のいずれかに関する研究で修士の学位を持っている

●文学研究科文学専攻

- ①日本、中国、英米の言語・文学・思想・文化に関する研究で修士の学位を持っているか、その他の関連領域における研究で修士の学位を持っている
- ②日本語の正確な読解・表現能力、ならびに専攻分野に関わる外国語の読解・表現能力を持っている

●文学研究科歴史学専攻

- ①修士課程を修了し、研究遂行に必要とされる基礎的な語学力をもっている
- ②歴史学を研究することに強い意欲を持ち、既に当該分野ならびに関連領域に関する高度な知識をもっている

●教育学研究科生涯教育専攻

- ①すでに教育学に関する研究で修士の学位を持っているか、近接領域における研究で修士の学位をもっている
- ②日本語の文章読解・表現能力、ならびに当該分野に関わる二カ国語以上の特定外国語の高度な読解表現能力を持っている

●教育学研究科臨床心理学専攻

- ①すでに臨床心理学、心理臨床学に関する研究で修士の学位を持っているか、教育学など近接する領域における研究で修士の学位をもっている
- ②日本語の文章読解・表現能力、ならびに当該分野に関わる二カ国語以上の特定外国語の高度な読解表現能力を持っている

●社会学研究科社会学専攻

- ①すでに社会学あるいはソーシャル・マネジメントに関する研究で修士の学位をもっているか、近接する領域における研究で修士の学位をもっている
- ②日本語の文章読解・表現能力、ならびに当該分野に関わる特定外国語の高度な読解表現能力を持っている

●社会福祉学研究科社会福祉学専攻

- ①すでに社会福祉学の修士の学位をもっているか、近接する領域における研究で修士の学位をもっている
- ②日本語の文章読解・表現能力、ならびに当該分野に関わる特定外国語の高度な読解表現能力を持っている

留学生として佛教大学に入学するための手続きについて

〈新たに海外から渡日する場合〉

本学に入学するには、「留学」の在留資格を取得していることが原則となります。

日本国外に居住している方は、日本大使館または総領事館で「留学」の査証（ビザ）の申請・取得をして日本に入国してください。

留学ビザを取得するためには、まず日本の出入国在留管理庁（入管）から「在留資格認定証明書」を交付してもらう必要があります。「在留資格認定証明書交付申請」（URL: <https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/student.html>）を参照し、手続きしてください。



「在留資格認定証明書」交付申請は、日本在住の親族・知人による代理申請も可能です。

また、本学による「在留資格認定証明書」交付の取次申請も可能です。

ただし、発行には2～3か月を要する場合がありますので、入国が決定した場合は早急に佛教大学国際交流課まで連絡してください。

※ビザ取得の審査は法務省が行うため、不許可となった場合、大学は一切責任を負いません。

〈在留資格を変更する場合〉

現在の在留資格を「留学」に切り替える在留資格変更手続きを行う場合は、時間を要するので、合格後は、早急に佛教大学国際交流課まで連絡してください。

【問合せ先】

佛教大学国際交流課

E-mail: kokusai@bukkyo-u.ac.jp

事務取扱時間：平日 9：00 ～ 17：00

入学後の留学生支援について

本学では留学生の皆さんが安心して快適な学生生活を過ごせるよう、留学生への経済支援や学習・生活支援に取り組んでいます。

留学生支援等の詳細については、本学 WEB サイトに掲載しています
(<https://www.bukkyo-u.ac.jp/international/exchange/>)。



■奨学金制度・授業料減免制度（最短修業年限以内が対象）

留学生を対象とした本学独自の奨学金制度・授業料減免制度があります。 ※選考あり

- ・ 佛教大学外国人留学生新入生特別奨学金（秋学期より 6 ヶ月）

学部生／月額 48,000 円、大学院生／月額 48,000 円

- ・ 佛教大学外国人留学生特別奨学金（1 年間）

学部生／月額 48,000 円、大学院生／月額 48,000 円

- ・ 佛教大学私費外国人留学生奨学一時金（年 1 回）

学部生／ 200,000 円、大学院生／ 200,000 円

- ・ 佛教大学外国人留学生授業料減免

年間授業料の 30% を減免

- ・ 佛教大学学術交流協定校外国人留学生授業料減免

年間授業料の 50% を減免

■学習支援

学部留学生を対象に、日本人チューターが留学生の希望する授業のサポートをしています。チューターは授業に同席し、授業後の復習時間と合わせて授業内容の理解を助けてくれます。

■交流行事

交流会や研修旅行、スピーチコンテスト、年末懇親会などを開催し、日本人学生や留学生同士の交流の機会を提供しています。

■留学生寮（国際交流会館 知恩）

(1) 居住施設

- ・ 居室は 35 室あり、各居室には、冷暖房設備と給湯設備のほかにユニットバス・トイレ、ミニキッチン（電気コンロ、冷蔵庫つき）、クローゼット、ベッド（布団は各自で準備）、洗濯機、カーテン等が備え付けられています。

- ・ 居室使用料は月額 22,000 円、光熱水費（電気・水道使用料）は実費負担となります。

- ・ 入居可能期間は原則として 1 ヶ月～1 年とし、入居状況により入居期間の更新が可能です。

※入居希望者が多い場合は入居できないことがあります。入居をお考えの方は事前に国際交流課までお問い合わせください。

(2) 共用施設

交流ホール、キッチン、和室、礼拝室、多目的室（自習室）

(3) その他

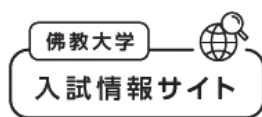
管理人が 24 時間体制で常勤しているため、安心して生活できます。

【問合せ先】

佛教大学国際交流課

E-mail : kokusai@bukkyo-u.ac.jp

事務取扱時間：平日 9：00～17：00



<https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/>

入試やオープンキャンパスに関する情報ははじめ、
学部・学科、キャンパスライフなど受験生の皆さんへ向けた情報が満載！



佛教大学 入学部
公式Instagram

キャンパスライフやキャンパスの風景など、
本学の魅力をお伝えします。ぜひフォローしてください！



佛教大学 入学部
公式X

入試情報・オープンキャンパス等の情報発信を
していきます。ぜひフォローしてください！



情報配信中！
LINE ID @bu_nyugaku

LINEの「友達追加」から
「ID検索」を選択して、登録してください。
右のQRコードからも登録できます。
オープンキャンパスや入試対策講座などの
受験生向けのイベント情報を配信しています。



【問合せ先】

佛教大学入学部入学課

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96（紫野キャンパス鷹陵館 1 階）

TEL：075-366-5550（入学部直通）【事務取扱時間：平日 9:00 ～ 17:00】